

出逢い

第26号
2015.9

編集発行:公益社団法人三次市シルバー人材センター
〒728-0016 広島県三次市四拾貫町154番地1
TEL (0824) 62-7800 FAX (0824) 62-7036
[e-mail] s-miyoshi@mx4.tiki.ne.jp [URL] <http://www.miyoshi-silver.com>



平成二十七年定時総会

平成二十七年定時総会を平成二十七年五月二十八日(木)グランラサール三次にあきまして、会員総数四百二十八名中出席者数三百四名(委任状含む)のもと開催しました。

総会は瀬川則秋理事の司会進行で島上理事長の挨拶、永年会員表彰に続き、来賓としてご臨席頂きました三次市長増田和俊様、三次市議会議長沖原賢治(代理)様、三次公共職業安定所長中原滋樹様からご祝辞をいただきました。

また、特別会員・賛助会員の皆様を紹介しました。また、佐々木求会員を議長に選出し、議事に入りました。

第一号報告 平成二十六年定時監査報告の件

第二号報告 平成二十六年定時事業報告及び附属明細書の報告の件

第三号報告 平成二十七年定時事業計画及び収支予算等の報告の件

第一号議案 平成二十六年定時計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

第二号議案 役員を選任の件

第三号議案 理事長に対する権限委任の件

以上、原案のとおり議事は承認及び可決され、総会は盛会裡に終了いたしました。



永年会員表彰 10年以上の在籍会員

- | | | | |
|---------------|---------------|----------------|---------------|
| ● 亀井 幸博 (八次) | ● 永谷 アヤ子 (河内) | ● 一場 光登 (十日市) | ● 笹見 豊子 (三和) |
| ● 黒口 富士男 (布野) | ● 小前 信男 (君田) | ● 小田 富美子 (十日市) | ● 井原 和実 (甲奴) |
| ● 原 昭子 (布野) | ● 林 国男 (君田) | ● 井上 敏昭 (三和) | ● 谷口 尚 (作木) |
| ● 佐々木 一 (布野) | ● 玄田 忠義 (君田) | ● 渡邊 ユキ子 (八次) | ● 島上 耕治 (和田) |
| ● 梶原 峻三 (八次) | ● 佐々木 稔味 (布野) | ● 樫迫 則之 (川地) | ● 前保 昭子 (君田) |
| ● 中奥 きみ子 (八次) | ● 錦 織 敦彦 (君田) | ● 寺田 博之 (和田) | ● 玄田 タカエ (君田) |
| ● 岡本 幸男 (吉舎) | ● 二本森 淳朗 (君田) | ● 島 礎 治 (甲奴) | ● 丹波 ミツエ (八次) |

理事会報告

決議の省略 平成27年4月20日(月)

第1号議案 新規加入正会員の承認の件

決議の省略 平成27年7月8日(水)

第13号議案 新規加入正会員の承認の件

決議の省略 平成27年8月10日(月)

第14号議案 新規加入正会員の承認の件

第1回理事会 平成27年5月1日(金)

第2号議案 新規加入正会員の承認の件

第3号議案 平成26年度監査報告の件

第4号議案 平成26年度事業報告及び附属明細書の承認の件

第5号議案 平成26年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

第6号議案 役員を選任の件

第7号議案 永年会員表彰の承認の件

第8号議案 平成27年度定時総会招集手続きの決議の件

第9号議案 理事長に対する権限委任の件

臨時理事会 平成27年5月28日(木) 午後2時49分

第10号議案 代表理事(理事長、副理事長)並びに業務執行理事(常務理事)の選定の件

第2回理事会 平成27年6月5日(金)

第11号議案 新規加入正会員の承認の件

第12号議案 理事長に対する権限委任の件

役員紹介

理事長 島上 耕治

副理事長 河野 正志

理事 瀬川 則秋

理事 島 礎 治

理事 篠原 薫子

理事 大崎 玲子

理事 錦 織 敦彦

理事 長谷川 眞義

理事 花本 英蔵

常務理事 兼事務局長 富士原 英基

監事 中川 筆之

監事 滑 英夫

発注者の声

おかげ様です！

君田町在住 桑原 主明

シルバー人材センターの会員の皆様毎年何かにつけ大変お世話になってい
る住民の一人として、心からお礼申し
ます。

「シルバーさん」の仕事は、都市・地
方を問わず、多岐にわたるようです。

特に、高齢化が進む地方、わけても
中山間地帯では、宅地・休耕の田畑・
里山など管理の手が不足になりがちで
す。

除草、草刈りなどは、最たるものの一
つです。拙宅の場合も例外ではありま
せん。

十数年来、町内の「シルバーさん」の
お力をいただいて、山裾の草刈りや伐
木などお願いを申すこともありませ
すが、お引き受けくださり、素晴らし
い出来映えのお仕事をしていただい
ております。

こうした方々
の「おかげ」があ
つてこそ、日常の
起居を快適に感
じることができ
るのです。



ありがとうございます。

三次市向江田町 甲斐 豊英

今年、種まき、畑の草刈り、エゴマ
の植え付け作業を依頼しました。

種まきでは、補助作業として、苗箱
の運搬・土入れ・種まきをし、その後苗
箱をハウスに運搬し、並べて置いていた
できました。

初めて種まきを経験されたそうです
が、とても段取り良く作業していただ
き、スムーズに完了しました。

畑の草刈りでは、暑い中、また、山沿
いの急な法面ということでも大変
だったと思いますが、丁寧に刈って
いただき綺麗になりました。

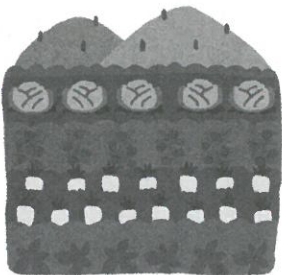
エゴマの植え付けは、床作り、肥料
の散布、苗の植え付けを行いました。

二人で勉強しながら進めていきまし
た。暑い中でしたが、段取り良く作業
が進み、一日で終わりました。

いつも大変な作業をお願いしている
にもかかわらず、とても気持ちよく、一
生懸命に作業してくださり、本当に助
けられています。

シルバー人材
センターの皆さ
ん、本当にあり
がとうございま
す。

これからもよ
ろしくお願い致
します。



企画提案方式事業

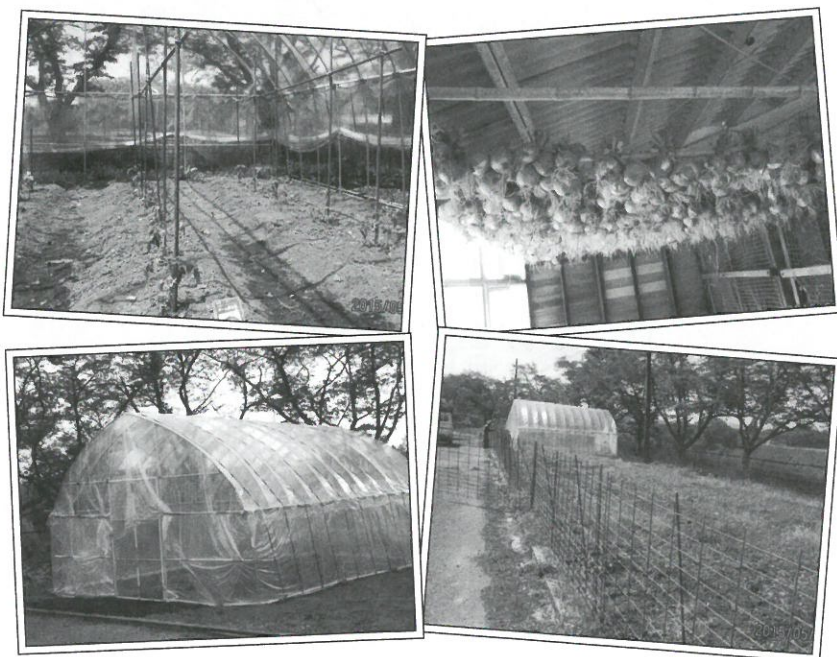
安全・安心・おいしい
野菜作り事業のご紹介



平成二十五年度より、耕作放棄地を活用した
野菜作りを実施しています。

数名の会員の方のご協力をいただき、栽培・収
穫した野菜をイベント等へ出荷・販売してあり
ます。

今年度は、事業実施三年度目（最終年度）を
迎え、シルバー農園での防護柵設置、ビニールハ
ウスを設置しての野菜作りに取り組みました。





会員の広場



我が人生

H・S

人生を振り返ってみたいとペンを取りました。昭和十三年生まれの七十八歳となりました。退職後、平成九年十一月シルバー人材センターに入会し、以来足掛け十八年となります。入会前約六ヶ月間「園芸科」（三期生）にて剪定技術を学び、現在、技術が生きていると思います。

毎日平凡に日々を送っていますが、高所作業もあり、事故には最新の注意を払い、お陰様で得意先からも信頼を受け今日があることを感謝しつつ老体にムチを打って頑張っている今日この頃です。

たまには一杯飲んでワイワイ騒ぎ、ストレスを発散しています。

剪定作業も年中あるわけではなく、五年前に地域に農業法人が出来たこともあり、農作業の応援を行っています。

約三十町歩の耕地に稲作二十五町歩を行い、播種、育苗管理を行い、時には大型農業機械を使用したり、年中多忙な日を送っています。

私生活については、妻と子ども夫婦、孫二人で（外に子ども孫二人）楽しく幸せに暮らしています。

最後に人生大過なく、よい人生であったと感じています。



高齢者がんばっています

星野 有

吉舎町内で自分が属している除草班の会員は五名ですが、毎日頑張っています。

毎年のことですが、五月から九月までは受注が多く、特に八月のお盆までは仕事が多いため、午後も作業にあたっています。

暑い日も多いので、しっかりと水分を摂り、お互いの体調管理に努めています。

しかし、現在人手が足りておらず、吉舎地区の三人行事である「川魚の里」「とみしの里」「灰塚ダム」での作業については、他の地区の会員さんと合同で取り組む必要があります。

一年を通して仕事があると、このような人手不足が解消するのではないかと私は考えています。

今後、より多くの仕事をいただくためにも、日頃から健全な就業に努め、発注者の信頼を得られるように頑張りたいと思います。

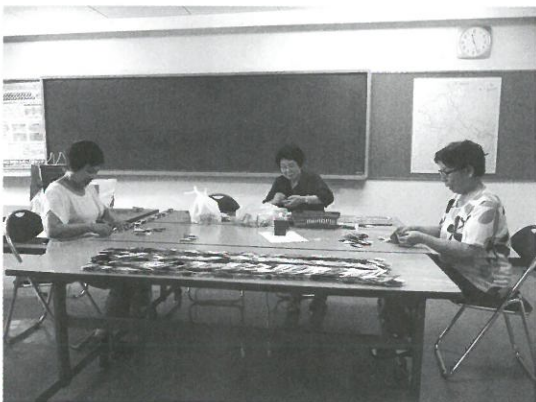


福祉・家事援助推進委員会

福祉・家事援助推進委員会の皆様が中心となって千羽鶴を折って平和資料館へ送ってくださいました。

後日、公益財団法人広島平和文化センターよりお礼のお手紙をいただきました。

今年是被爆七十周年の節目の年を迎えましたが、原爆死没者の方々に哀悼の意を表しますとともに、当センター一同、今後も絶えることのない平和への祈りを捧げます。



互助会だより

互助会会長 新任のあいさつ

埜庄三

会員の皆様におかれましては、益々のご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

この度、三次市シルバー人材センター会員互助会会長の任を受けることになりました、十日市地区の埜庄三でございます。

初めての大会で何も分かりませんが与えられた任務を一生懸命務めさせていただきますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

さて、平成二十七年は役員改選が行われ、再任八名・新任十名が選任されました。

互助会の行事計画に基づき、明るく・楽しく・思い出となりうる会の運営に努めてまいります。互助会の目的は多くの皆様に参加していただき、親睦と絆を深めていただくことを願っております。どうぞ皆様ふるって参加してください。

これから益々暑さが厳しくなっております。樹木の剪定・草刈り作業等々屋外で仕事をされる会員の皆様は特に熱中症対策を十分にしてください、安全な作業と併せ、身体の健康にも留意してください。

平成二十七年選任された新役員は切磋琢磨して互助会発展に努めて参りますので、皆様方のご支援ご協力をお願い致します。

互助会旅行部より

盛会だった「ふれあいの宴」

互助会事務局 高尾 充

「凄い男の唄」から始まったカラオケの部。阜上理事長がトップを切って唄われ次々と会員の唄が続ぎ、宴が盛り上がり二十九名の参加者の中から十八名が唄われました。皆さんの張りのある力強い唄声がか会場いっぱいになり、あっという間に二時間が過ぎてしまいました。

「ふれあいの宴」は毎年行われていて、夏の暑さを吹き飛ばし、シルバー事業の就業に皆で取り組む気持ちを作る一助になっていると思います。

互助会では、九月のグラウンド大会、十一月には一泊二日の親睦旅行が計画されております。大勢の会員の中では、趣味も違い、それぞれ同じ行事に参加できることは有意義なことだと思えます。

また、春の鵜飼乗船場の草刈り、秋の公共の場のボランティア作業など、シルバー人材センター事業の存在を知らせることも寄与しています。

会員の皆さん、今の元気がいつまでも続くように、気をつけて頑張らしましょう。

カラオケのトリは、「銀座の恋の物語」でデュエットで楽しそうに唄われました。



鵜飼乗船場の環境整備作業に参加

滑 英夫

去る五月二十三日(土)に三次市観光協会主催の鵜飼乗船場周辺の環境整備作業が行われ、市内の企業や各種団体が参加しました。

これは毎年六月にスタートする二次の風物詩である「鵜飼」の準備として清掃作業などのボランティア活動を行うものです。

三次市シルバー人材センターからは四十一名の会員が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は草刈りや樹木の剪定などに約二時間半程度汗を流しました。その結果、周辺がすっきりし、気持ちのよい乗船場となりました。

この様子はケーブルテレビのニュースで放映されるとともに、中国新聞でも掲載されました。

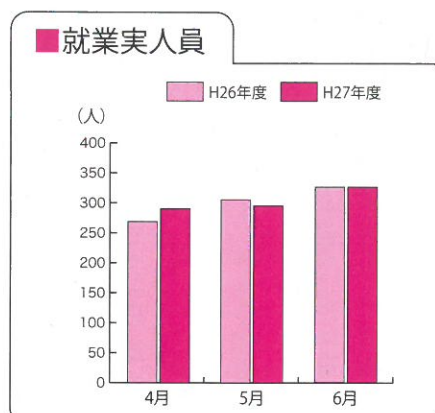
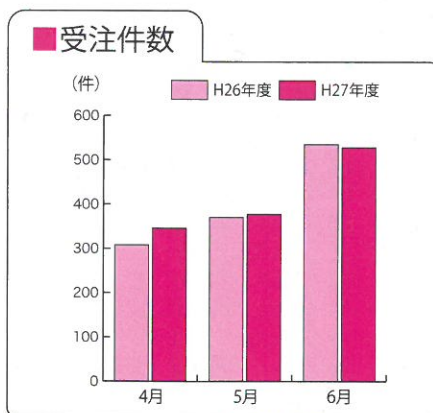
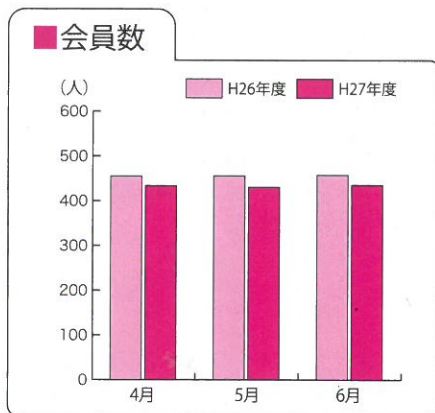
作業終了後は全員にパンとジュースなどの飲み物、また草刈機持参者には替刃が配られました。

会員互助会としても今後ともこのようなイベントには積極的に参加し、シルバー人材センターの知名度の向上に努めるとともに、みなさんのお役に立てるよう努力していきたいものと考えています。

ただ年々会員の参加者が減少傾向にありますので来年は今年以上の参加者となりますよう皆様のご協力をよろしくお願い致します。



平成27年度(4月~6月)事業実績



契約金額(円)

		公共	民間	一般	独自事業	計
		平成26年度	3,174,423	7,923,837	4,701,032	525,291
4月	平成27年度	3,900,058	7,237,509	3,849,261	548,287	15,535,115
	平成26年度	3,875,242	9,486,360	6,258,672	367,116	19,987,390
5月	平成27年度	3,823,196	7,412,552	6,446,103	239,813	17,921,664
	平成26年度	6,360,236	9,827,010	9,855,786	300,927	26,343,959
6月	平成27年度	6,223,188	7,388,275	10,321,326	337,166	24,279,955

全国一斉シルバーの日

シルバー人材センター事業は、急速な高齢化進展の中で地域社会に密着した臨時的・短期的及びその他の軽易な仕事を確保し、高齢者の方々に仕事を提供すると共に地域社会の活性化に役立つなど、重要な役割を果たしています。

このような状況の下、今年度も「シルバーの日」において、地域社会に広くシルバー事業の周知をはかる事を目的とし、会員参加型の社会奉仕や市民との交流の輪を広げる運動を展開する事により更なるシルバー事業の社会的意義を強く推進します。

今年の「シルバーの日」は十月十七日(土)です。

多くの会員さんの参加のもと、輪(和)を広げながら、各地において中味のある啓発活動(公共施設等の環境整備や道路敷の清掃等のボランティア作業)を実施する予定です。

実施内容については、各役員の皆さんから各地域の会員の皆さんにご連絡いたしますので、ご協力お願いします。



今月の表紙 Welcome To Miyoshi



「沖江田楽大花田植」
初夏の爽やかな風が吹くなか、総勢四十人余りの田楽団による花田植。
早乙女の田植え歌に導かれ、横一列で苗を植えていった。
鎌倉時代からの伝統行事を復活させ、数年おきに開催している地元の人達の実行力と勇氣に乾杯。

写真提供
中山清文会員

ひまわり

毎年のことではありませんが、今夏も連日の猛暑が続く、繁忙期には発注者からの就業希望期限と天候や会員との連絡調整等、とても煩雑であったと思います。会員の皆様には過酷な状況の中、就業してくださいましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。
熱中症関連のニュースを毎日のように目にします。単純に熱中症に限ったことではなく、暑さ等から引き起こされる身体機能の低下や集中力・判断力の低下等にも十分気をつけなければなりません。
このような症状が事故に結びつき、それは時として重大な事故になりかねません。事故防止のためにも日頃から十分な睡眠・食事を心がけ、何よりも自分の今の状態をきちんと理解・把握し、早めの対策を講じていただくよう、よろしくお願致します。
今年度これ以上事故が起きず、会員の皆様には健康に就業していただけるようお願いしております。



四十雀

(シジュウカラ)

十日市地区 當天龍巳

さえずりが「シーシーガラ」と聞こえることからその名がついたそうです。秋から冬にかけて五〜六羽で人里に現れ庭に姿を見せるようになります。

私は三年前から木製の巣箱の代わりに、竹で巣箱作りを始めました。

シジュウカラは、正月から立春頃庭に遊びに来て、巣作りの場所を探します。

我が家では二月下旬に巣作りを始めました。巣の材料運びです。初めは苔等からだんだんと柔らかいものに変えていきます。一週間くらいで巣作りが完成し、産卵したようです。抱卵は二十日間くらいです。四月下旬になると、つがいで餌を運ぶようになりました。

シジュウカラは昆虫やその幼虫が主食で、森林害虫駆除のうえでの役割は大きいそうです。

餌運びは三週間程度。最初は小さい虫を運んでいましたが、二〜三日で大きめの虫を啜ってきます。

我が家では、五月十一日、「かぐや姫」七羽が旅立ちました。初めはバラバラに巣箱から出て来ましたが、親の言うことをよく聞いて、勢揃いします。

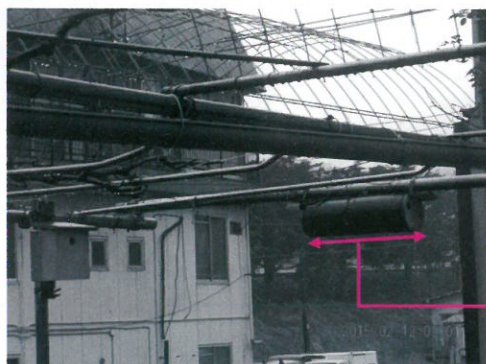
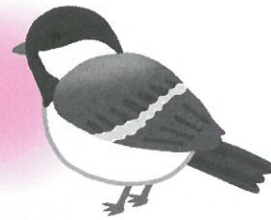
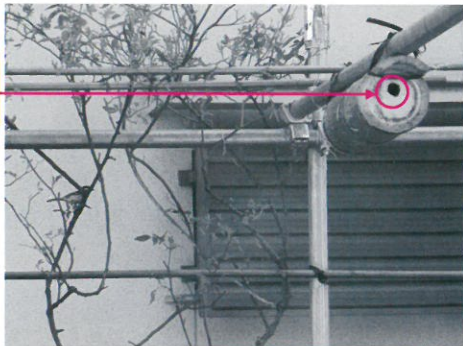
巣箱作りの工程を簡単にまとめてみました。皆様も竹で巣箱作りをしてみませんか？

(注)当記事の内容及び目的はあくまで観察目的のものであり、捕獲・飼養を目的としたものではありません。鳥獣の捕獲や飼養は基本的に鳥獣保護法により規制されています。

巣箱作り工程まとめ

- 竹は孟宗竹を使用し、大きい程良い
- 節間20〜25cm位で、出入りの穴の大きさは3cm位
- 高さは地上2〜3メートル程度の高さに取り付けた
- 当初は縦型のものを植木等に取り付けていたが、今年は横型にして作製した(横型の方が巣箱の中が広がるため)
- 初夏になり、暑くなるので木の枝葉等で少し日陰になるように取り付けた

出入りの穴
(直径3cm程度)



全長(節間)
(20〜25cm程度)

四十雀 しじゅうから 写真館

